

日行連発第931号
令和3年10月11日

各単位会長様

日本行政書士会連合会
会長 常住 豊

コンビニエンスストア等で発行された戸籍謄本等に係る
偽造・改ざん防止対策について

日頃より本会の運営にご協力いただき、御礼申し上げます。

標記の件について、今般、法務省より本会へ協力要請がありました。

つきましては、提供がありました資料をお送りいたしますので、所属会員へご周知いただきますようお願いいたします。

あわせて、本会会員向けホームページ（連 con）においても、別紙の文書及び資料を掲載いたしますことを申し添えます。

ご多用中恐縮ですが、ご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

《別紙1》【法務省民一第1928号】コンビニエンスストア等で発行された戸籍謄本等
に係る偽造・改ざん防止対策について（依頼）

《別紙2》コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付【コンビニ交付】／
受け取った証明書の確認

法務省民一第 1928 号

令和 3 年 10 月 6 日

日本弁護士連合会 御中
日本司法書士会連合会 御中
日本土地家屋調査士会連合会 御中
日本税理士会連合会 御中
全国社会保険労務士会連合会 御中
日本弁理士会 御中
日本海事代理士会 御中
日本行政書士会連合会 御中

法務省民事局民事第一課長

(公 印 省 略)

コンビニエンスストア等で発行された戸籍謄本等に係る偽造・改ざん防止対策について（依頼）

戸籍制度の適正円滑な運営につきまして、平素より格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

現在、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末（マルチコピー機）から、戸籍謄本等を始めとする市区町村が発行する証明書を取得することができる、いわゆるコンビニ交付サービスを導入している市区町村が多くあるところです。

このコンビニ交付サービスにより発行された証明書については、偽造・改ざん防止技術が採用されており、その内容については地方公共団体情報システム機構のホームページ（<https://www.lg-waps.go.jp/02-01.html>）に掲載されております。

つきましては、上記の内容につきまして、貴会会員各位に対して、周知方お取り計らい願います。

現在の場所：受け取った証明書の確認

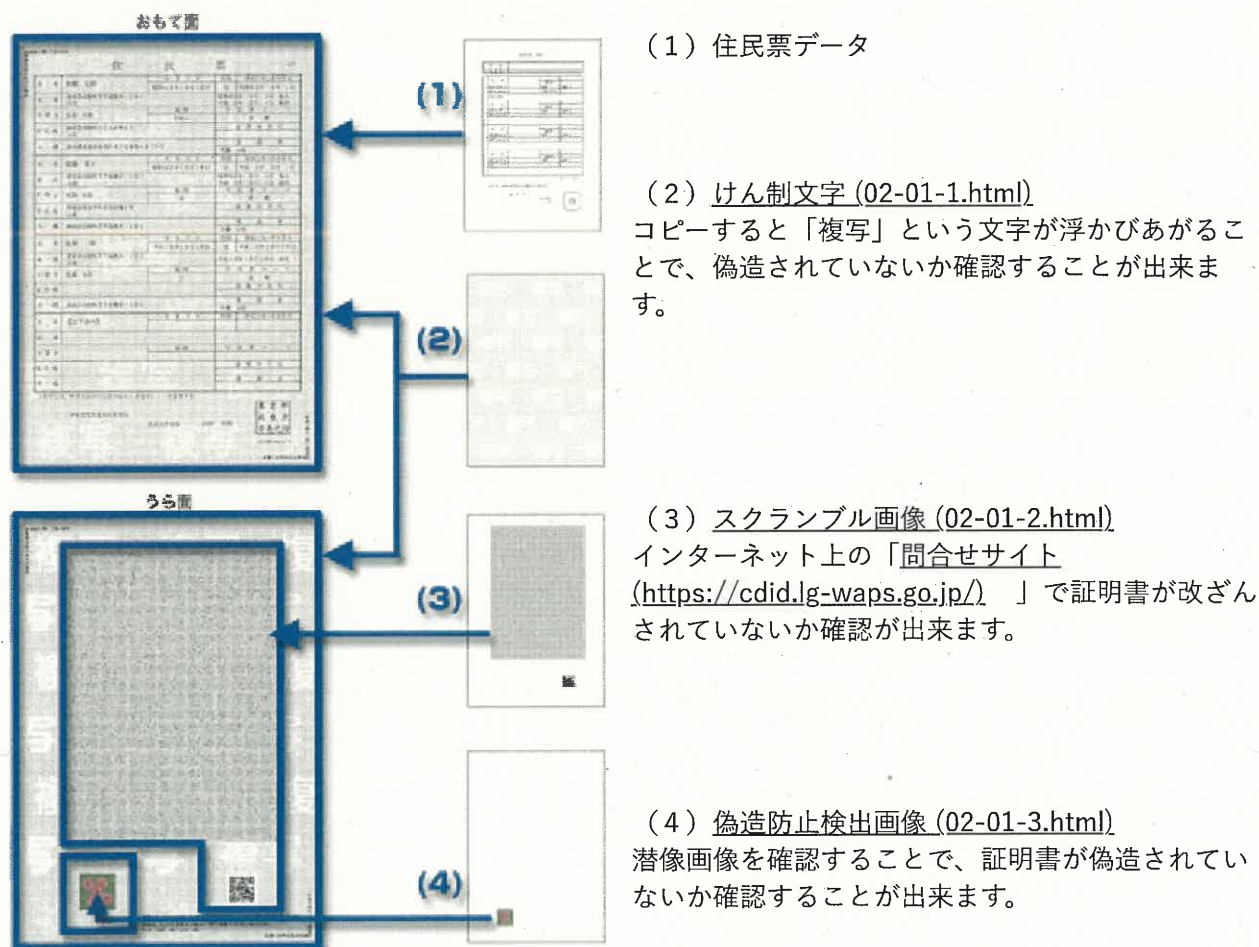
受け取った証明書の確認

高度な偽造・改ざん防止技術

キオスク端末から取得する証明書には、高度な偽造や改ざんを防止する技術が採用されています。

コンビニエンスストア等で取得できる証明書のイメージ

コンビニエンスストア等で発行された証明書はA4サイズの普通紙です。
実際の証明書は市区町村指定の様式になります。



最終更新日：2017年9月19日

コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付

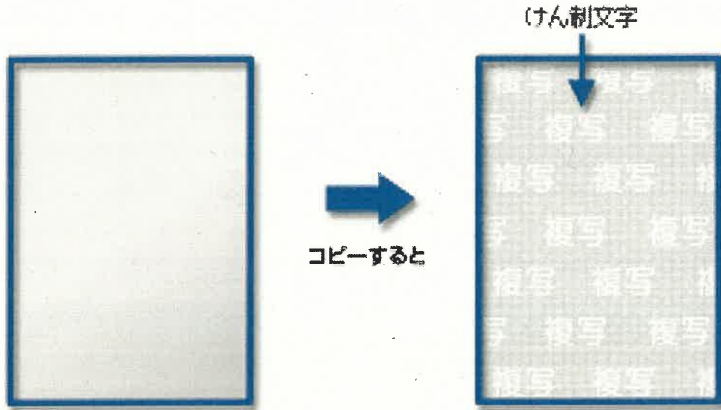
コンビニ交付 (index.html)

現在の場所: [受け取った証明書の確認 \(02-01.html\)](#) > けん制文字

けん制文字

けん制文字でのコピー印刷防止

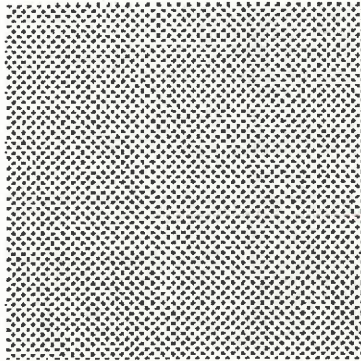

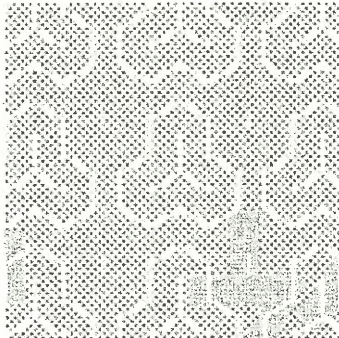
コピー防止対策として、証明書の両面に、けん制文字が施されています。コピーした証明書には「複写」という文字が浮き上がります。



地紋のパターン

地紋のパターンはコンビニエンスストア等により異なり、現在以下のようなパターンが存在します。

<p>セブンイレブン イオンリテール イオン北海道（富士フィルムB I） 生活協同組合コープしが</p>	
<p>ローソン ファミリーマート コミュニティ・ストア ポプラ 日本郵便 マルチグループホールディングス 光洋ショップ-プラス</p>	

<p>エーコープ鹿児島</p>	
<p> ミニストップ イオン北海道（リコー） ウエルシア薬局 平和堂 丸久 イオン九州 イオン琉球 カスミ イオン東北 光洋 フジ DCMダイキ 島忠 スパーク 銀ビルストアー マックスバリュ南東北 中部薬品 クリエイトエス・ディー ニシナ ラルズ オークワ サッポロドラッグストアー ユニバース ココカラファインヘルスケア プラファッシングセンター 福井県民生活協同組合 タカヤナギ マックスバリュ東海 マックスバリュ西日本 </p>	
<p>セイコーマート</p>	

コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付

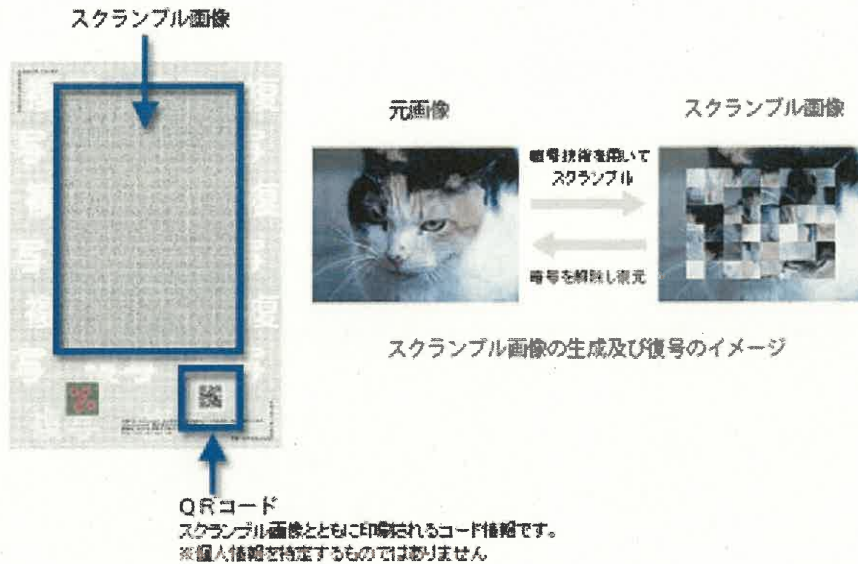
コンビニ交付 (index.html)

現在の場所：受け取った証明書の確認 (02-01.html) > スクランプル画像

スクランブル画像

スクランブル画像による改ざん防止技術

証明書のおもて面に暗号処理を施し生成したスクランブル画像が、うら面に印刷されます。問合せサイトを通じて、うら面の暗号を解除した画像がパソコンの画面に表示されるので、おもて面と見比べて内容が改ざんされていないか確認することができます。



問合せサイトの使い方



お客さまから受けとった証明書のうら面全体を、スキャナで読み取り、ファイルに保存します。



問合せサイトにアクセスし、画面表示にしたがって保存したファイルを送ります。



暗号を解除した画像が画面に表示されます。証明書のおもて面と見比べて改ざんされていないことを確認します。

利用に必要なシステム環境

インターネットに接続したパソコン
(OS:Microsoft Windows 10 (64bit版)、ブラウザ:Microsoft Edge)

スキャナ (読取A4サイズ、カラー300dpiでスキャニングできる機器)

PDFをブラウザで表示するためのプラグイン

※ Microsoft WindowsおよびMicrosoft Windows 10、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

スキャナの設定：問合せサイトのURL

スキャナの設定内容については、下記問合せサイトをご覧ください

問合せサイトのURL：<https://cdid.lg-waps.go.jp> (<https://cdid.lg-waps.go.jp>)

最終更新日：2017年9月19日

コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付

コンビニ交付 (index.html)

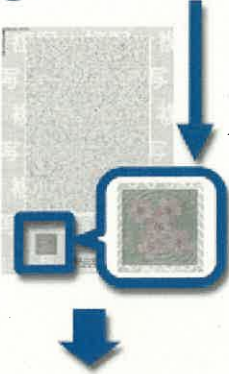
現在の場所: [受け取った証明書の確認 \(02-01.html\)](#) > 偽造防止検出画像

偽造防止検出画像

偽造防止検出画像の確認の流れ

偽造防止検出画像は、証明書のうら面に印刷されている画像で、この画像には、目視で確認できる画像（可視画像）に加え、可視画像の裏に隠れている画像（潜像画像）が印刷されています。特殊な画像確認器具を利用することで、潜像画像を確認することができます。コピーした証明書の偽造防止検出画像は、潜像画像が欠落しているため、偽造されているかどうかの確認ができます。

1 偽造防止検出画像



証明書のうら面に偽造防止検出画像(桜)が印刷されています。

2



偽造防止検出画像を画像確認器具で映します。

3



パソコンに映った画像を見ると、検出画像(桜)の画像が消えて、潜像画像が浮かび上がります。